

台風10号大雨災害における ふるさと納税 緊急寄附 報告書

～あたたかいご支援ありがとうございました～

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げますとともに、たくさんのご支援をいただき深く感謝申し上げます。

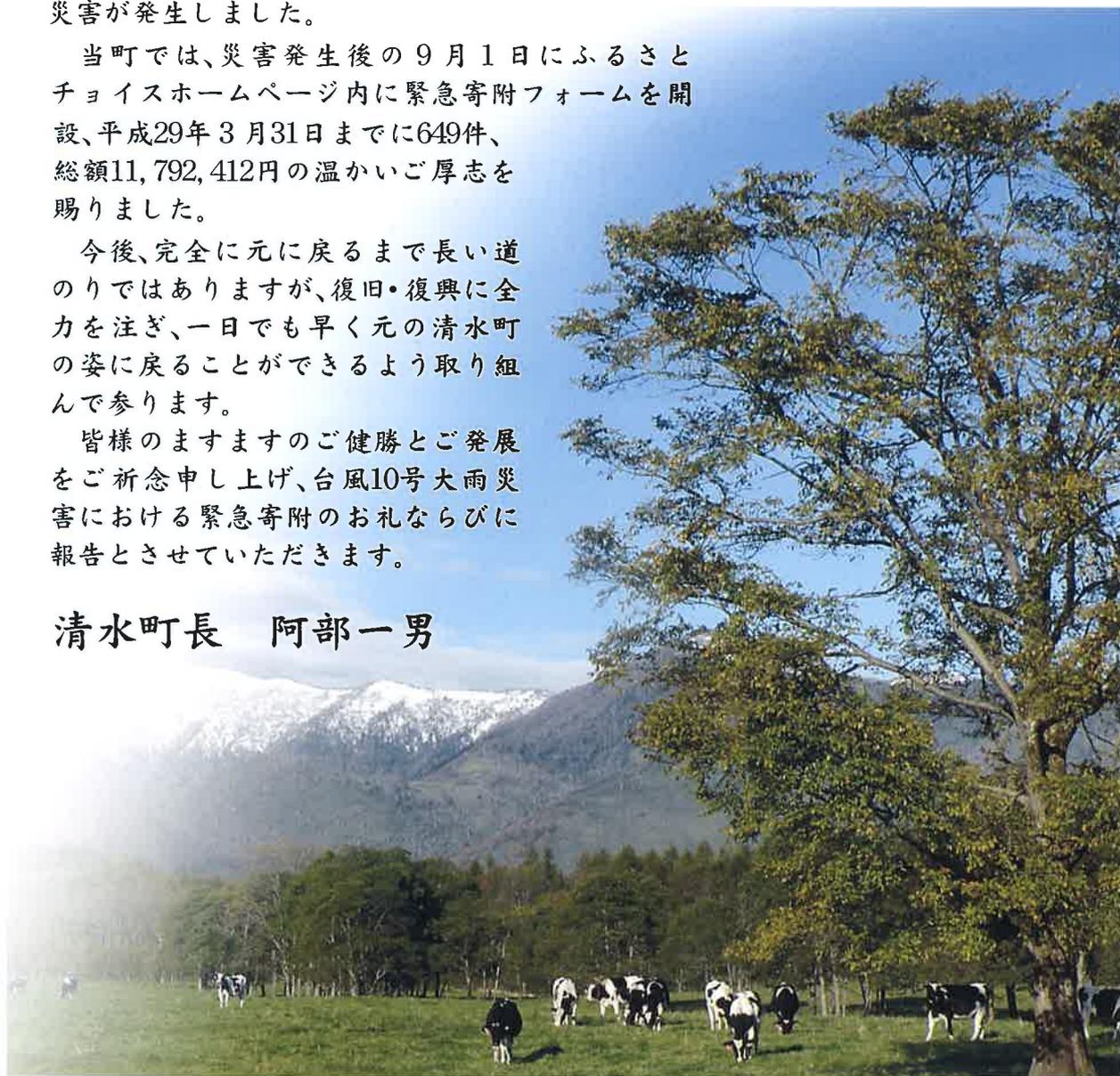
ご存知のとおり、昨年8月30日に北海道を襲った「平成28年台風10号による大雨」により、清水町では2名の行方不明者を出し、河川の氾濫や橋の崩落、道路の寸断や断水、家屋の倒壊・流出、農地の流失や浸水被害など、過去に例を見ない甚大な災害が発生しました。

当町では、災害発生後の9月1日にふるさとチョイスホームページ内に緊急寄附フォームを開設、平成29年3月31日までに649件、総額11,792,412円の温かいご厚志を賜りました。

今後、完全に元に戻るまで長い道のりではありますが、復旧・復興に全力を注ぎ、一日でも早く元の清水町の姿に戻ることができるよう取り組んで参ります。

皆様のますますのご健勝とご発展をご祈念申し上げ、台風10号大雨災害における緊急寄附のお礼ならびに報告とさせていただきます。

清水町長 阿部一男



北海道 清水町

寄附の概要

期 間	件 数	金 額
平成28年 9 月 1 日～平成29年 3 月31日	649件	11,792,412円

※ふるさとチョイスホームページ内に緊急寄附フォームを開設。

寄附の使途

皆様からのご寄附は、被災直後から応急的な復旧を含め、町内の様々な災害復旧に充てさせていただいております。

まだまだ完全復旧までに時間はかかりますが、平成29年 5 月15日現在、通行止め21箇所の道路や12箇所の橋りょう、116ヘクタールの農地や農業用施設などの早期復旧に向けて、全力を挙げ取り組んでいます。

■復旧の様子(一部)



《新錦橋 仮復旧工事》



《円山浄水場 復旧工事》

寄附者のみなさま (敬称略・五十音順)

■500,000円

足立 哲也 (東京都)

■200,000円

上条 隆典 (群馬県)

■100,000円

泉 恵子(北海道)、角田 和代(愛知県)、笠原 郁美(神奈川県)、北嶋 正孝(神奈川県)、鈴木 弘子(北海道)、仲岡 佳彦(京都府)、武藤 佳昭(東京都)、森 広人(北海道)、山岸 淑子(宮城県)、山本 英一(北海道)

■50,000円

堅田 豊(和歌山県)、黒島 ゆり(東京都)

■30,000円

泉谷 優樹(大阪府)、伊藤 衣里(愛知県)、伊藤幸一郎(茨城県)、草野 和好(北海道)、楠見 節子(茨城県)、窪田 茂(北海道)、古賀 裕(北海道)、斉藤 明子(東京都)、鈴木 聡美(北海道)、武田 真(千葉県)、西部 剛(埼玉県)、松浦 大助(東京都)、山崎 敦彦(埼玉県)、和田 義弘(北海道)

■20,000円

井手 宏(愛知県)、伊藤 恵巳(神奈川県)、岩澤 智子(北海道)、岡井 敏之(愛知県)、小野 修(北海道)、小野 雅央(東京都)、葛西夫紀子(東京都)、勝間 和代(東京都)、唐神美和子(北海道)、喜多 司郎(東京都)、國吉 利香(北海道)、齊藤 健一(東京都)、佐藤 則子(東京都)、露木 茂(北海道)、寺岡 蓉子(北海道)、林田 直樹(神奈川県)、古宇田由美(福島県)、松野 順加(北海道)、吉田 章子(愛知県)

■15,000円

田村 政芳(愛知県)

■12,000円

中込 貴雄(埼玉県)

■10,273円

愛知県豊橋市立岩田小学校

■10,000円

青木 昌博(三重県)、赤平 憲司(北海道)、秋山 志郎(神奈川県)、安間 邦雄(北海道)、五十嵐 央祥(東京都)、
 石橋 秀典(北海道)、石原 玉美(京都府)、磯部 雅仁(愛知県)、伊藤 久子(愛知県)、植村 昭男(福岡県)、
 上矢 里奈(北海道)、蝦名 裕(千葉県)、大川 健二(大阪府)、太田 久宣(北海道)、大塚 正輝(神奈川県)、
 岡 武敏(大阪府)、奥山 光(北海道)、小澤 亜希子(北海道)、尾見 裕子(東京都)、織本 幸(埼玉県)、
 梶田 朋哉(三重県)、川上 政彦(愛知県)、川瀬 ひゆみ(北海道)、岸上 和宏(東京都)、栗田 政一(北海道)、
 栗間 春代(島根県)、栗間 浩彰(島根県)、黒江 昇三(東京都)、栗原 真備(東京都)、小寺 秀和(兵庫県)、
 後藤 直美(北海道)、是川 秀治(埼玉県)、酒井 英之(東京都)、酒井 善則(北海道)、柳 和雄(茨城県)、
 坂田 泰啓(茨城県)、佐近 昌俊(兵庫県)、笹倉 準(北海道)、笹村 清次(京都府)、佐藤 晃子(秋田県)、
 佐藤 孝夫(東京都)、佐藤 吉英(神奈川県)、澤井 宏文(大阪府)、三賀 知恵美(東京都)、柴田 豊(神奈川県)、
 柴山 由香(神奈川県)、嶋津 義信(宮城県)、下倉 裕司(北海道)、下山 義夫(静岡県)、瀬戸 政春(東京都)、
 瀬戸 隆太(神奈川県)、曾我 高広(東京都)、高橋 宏志(千葉県)、高橋 正和(北海道)、高橋 昌己(北海道)、
 高島 規之(北海道)、高見 澤弘文(長野県)、竹内 哲也(香川県)、竹山 康宏(東京都)、田中 ユサ(北海道)、
 寺田 朱明(静岡県)、富田 知絵(東京都)、樋田 敏郎(東京都)、鳥飼 一隆(奈良県)、中井 康人(大阪府)、
 中村 昭俊(愛知県)、中村 愛(茨城県)、奈倉 健二(愛知県)、西脇 友紀子(東京都)、野崎 浩司(北海道)、
 羽柴 俊昭(神奈川県)、林 伊吹(大阪府)、堀田 努(北海道)、本間 誠二(新潟県)、又吉 勝男(神奈川県)、
 松井 千秋(北海道)、三田 哲(北海道)、満園 優介(岐阜県)、宮下 貴史(神奈川県)、宮本 裕司(北海道)、
 望木 博明(北海道)、森田 江利子(埼玉県)、山崎 啓二(北海道)、山脇 工(北海道)、吉田 久子(北海道)、
 脇屋 明彦(埼玉県)、渡辺 正彦(東京都)

■7,000円

馬越 晃一(岡山県)

■6,000円

濱野 亮子(北海道)

■5,000円

飯岡 泰子(北海道)、池崎 敦(大阪府)、石原真紀子(神奈川県)、稲葉 史恵(宮城県)、梅崎 綾子(神奈川県)、
 柴木 賀代子(兵庫県)、大西 久美子(神奈川県)、小川 幸起(千葉県)、笠井 麻紀子(東京都)、加藤 謙一(北海道)、
 加藤 貴史(北海道)、樺沢 亜紀(北海道)、賀陽 弥生子(北海道)、木原 啓子(東京都)、鯉沼 聡(大阪府)、
 高坂 泰知(北海道)、幸田 薫(東京都)、幸田 希(北海道)、古賀 厚子(兵庫県)、斉藤 光朗(北海道)、
 阪井 幸子(大阪府)、坂井 太陽(千葉県)、重森 健一(北海道)、島村 哲夫(東京都)、清水 智子(神奈川県)、
 志村 典子(千葉県)、東海 林禎礼(千葉県)、神内 康介(香川県)、菅原 結花(北海道)、須藤 洋史(兵庫県)、
 砂田 佳世子(栃木県)、高橋 正浩(福島県)、高橋 友(東京都)、滝村 由季(岩手県)、竹田 和生(東京都)、
 津田 路代(北海道)、寺田 直人(愛知県)、土橋 江美(東京都)、林 薫(静岡県)、福原 卓也(京都府)、
 増田 幸子(埼玉県)、松下 佳澄(北海道)、松嶋 有香(東京都)、松島 里香(北海道)、松永 衣織(東京都)、
 真鍋 はるみ(北海道)、丸山 創(北海道)、水野 美香(愛知県)、宮本 達也(北海道)、村田 智司(神奈川県)、
 山下 雄司(北海道)、山下 雄司(北海道)、渡辺 理恵(兵庫県)

公表希望者	192名	3,785,273円
非公表希望者	457名	8,007,139円
計	649名	11,792,412円

(お名前の公表につきましては、ご寄附の際に公表可の承諾を得た方のみ掲載しております。)



平成28年9月7日 一部の水道が復旧



給水所での給水の様子

寄附者みなさまからの心温まるメッセージ ありがとうございます

◆清水町は第2の故郷です。微力ながら復興を応援します。 ◆ようやく各方面への道や鉄道がつながったとのニュースを見ました。冬を迎え雪も大変でしょうが、いろいろな費用の足しにしてください。応援しています。

◆このたびの甚大な台風被害に心よりお見舞い申し上げます。復旧作業は大変なこととお察しいたしますが、一日も早く復旧されますよう、心よりご祈念申し上げます。 ◆この度の災害に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い、力強い復旧と復興をお祈りいたします。頑張れ 清水町！ ◆帰省の都度通る町で、未だ台風被害の爪痕が残っていると知り頑張っている皆さんの力に少しでもなれば…と思っています。心安らげる日々が、早く来る事を祈っています。 ◆遠くからですが、1日も早い復興をお祈り申し上げます。 ◆被災したにもかかわらず、十勝の出入り口としての役割も担っていただきありがとうございました。交通量が多い期間が続くと思いますが、町民の皆様、関係者各位事故等にあわれないようお祈りしております。 ◆日本の食を支えてくださってありがとうございます。台風の少ない地域での台風被害は当時も今も大変な衝撃でいらっしゃるかと存じます。本当にわずかですがお役立ていただければ幸いです。 ◆1日でも早く皆さんが安心して住める町になる事を願っています。町が元気になって、美味しい生鮮食品が私の町に届く事を楽しみにしています。

◆五年前、紀伊半島豪雨を経験し、あの時の恐怖と悲しさを思い出します。一日も早い復興を、心よりお祈り申し上げます。 ◆冬にはほぼ毎週日勝峠に通う、山スキーを生きがいとする人間です。清水町にはただならぬ恩を感じております。一日も早い復旧をお祈りします。 ◆ふるさと清水町の被害を見て涙が出ます。あの川が、あの橋が…と、いてもたってもいられない思いです。どうぞ希望を失わず、また自然豊かで美しい清水町を取り戻してください。 ◆ニュースでは知っていましたが今夏は私事で忙しく、気持ちにゆとりが持てませんでした。寄付が遅くなりましたが何かの役に立ちますように。よろしくお願い致します。 ◆一刻も早い復興を願っています。大変でしょうが皆さんで力を合わせて乗り切ってください。 ◆このたびの台風による甚大な被害、お気の毒でなりません。わずかですが、町の皆さんの生活再建の一助になれば幸いです。 ◆負けるな清水町!! ◆遠くにいて、直接お手伝いできませんが復興を願う気持ちが届きますように。 ◆皆様が希望を持って復興されますよう、心よりお祈り申し上げます。 ◆我が家も昔床上浸水で大変な思いをしました。一日も早く通常の生活が送れるようになることを祈って、寄附させていただきます。 ◆清水町民です。幸いにも拙宅及び家族は無事でした。被災された皆さんにお見舞申し上げます。些少ですが被災者支援に役立てていただきたく緊急支援に参加します。町民みんなで助け合って復興に取り組みましょう！ ◆高校2、3年生の時、農業実習で清水町を訪れました。その時、お世話になった家族の方々、清水町の皆様の暖かさが今でも忘れられずにいます。心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早いご再建をお祈りいたします。お身体にお気をつけください。 ◆私の生まれ育った清水町の惨状に、胸を痛めています。どうか一日も早く元の生活を取り戻してほしい。清水町が元気になってほしい。微力ながら応援します。 ◆甚大な被害状況をweb写真等で拝見し、心を痛めております。被災された方々、現地で不便な生活を強いられている方々に心よりお見舞い申し上げます。 ◆清水町頑張れ!! おいしいあずきやじゃがいも、アスパラガス。どれも大好きです。少しでも早く復興しますように。皆さんのくらしが戻りますように。少しですが寄付金活用ください。 ◆まさか北海道でこんな被害が起こると思いませんでした。テレビに映る被害状況に驚き悲しんでおります。街の様子が大きく変わってしまい御心を痛めていることと思います。僅かですが皆様の応援になればと思います。早く日常生活を取り戻せますように。 ◆娘が嫁ぎ、孫が3人、町にお世話になっております。行くたびに顔見知りが増え、仲のいい町だと感じてました。清らかな水の意味の清水町が、泥水が流れているのを見て、ショックでした。早くもとどおりにみんなで頑張ってください。何かお手伝いしたいです。 ◆台風など来ない地域での被害、とても怖い思いをしました。その後の生活にもご苦労されていることと思います。少しですがお役に立てることを願っております。 ◆ふるさとの清水町には、大変すぎる災害だと思えます。少しでも力になりたいです。 ◆鳥インフルのニュース見ました。今年は悲しいことが多すぎて、清水町の皆様にとって、受け止めきれないしんどい年だったとお察しします。 ささやかですが、寄付させていただきました。お役にたてばと願います。 負けないで、清水町!!! ◆いつも、清水町の森田農場の小豆と大豆を食べています。清水町の一刻も早い復旧を心から願います。

◆水道、電気、道路など使えないと大変不便だと思えます。1日でも早い復旧を祈っています。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。 ◆台風被害、鳥インフルエンザと本当に大変かと思えますが、少しでもお力になればと思います。 ◆とにかくfightです。

◆清水町のことは今回のニュースではじめて知りました。応援しようと思いました。 ◆東日本大震災の時のご恩をお返ししたいと思い、少しばかりで恐縮ですが、寄付させていただきます。 ◆生まれ育った清水町が1日も早く復興する事を願っております。頑張ってください。 ◆清水町は自然が美しく人柄が良く大好きな町です。一日も早く元の生活に戻れることを願って微力ながら応援させていただきます。 ◆こんな事くらいしか出来ませんが1日でも早くの復興を応援しています。 ◆どんなに言葉を尽くしても、皆さんの大変さをねぎらうことはできないと思います。かける言葉が見つかりませんが、少しでもお役に立てれば幸いです。 ◆生まれ故郷の惨状を見ると心が痛みます。何かお役に立てればと思ひまして、ご支援させていただきます。清水町は必ず復興すると信じています。頑張ってください。 ◆妻の地元なので心が傷みます。早く安心して暮らすことができる清水町に回復できるよう応援しています。作業に当たられている皆さんお疲れ様です。 ◆災害お見舞い申し上げます。元の生活が出来ますよう復興を応援しています。 ◆私の大好きな清水町が、一日も早く元通りになることを心から願っています。 ◆北海道の台風被害の甚大さを知り、心を痛めた児童の一人からの提案で、岩田小学校ボランティア委員会が中心となり、募金を募りました。大きな金額ではありませんが、少しでも復興の役にたてていただけたらと思っています。 厳しい冬が近づいてきています。一日も早く、清水町のみなさんが安心して暮らせる街に戻りますように。 ◆北海道クラシックゴルフクラブ帯広、何度か訪問させていただきました。美しく大好きなコースです。ゴルフの後には十勝千年の森でおいしいランチもいただきました。また訪問したいと思います。一刻も早い復旧復興をお祈りいたします。 ◆仕事の関係でボランティアとして力になることができないため、緊急支援という形で微力ですが、皆様の再建に力になればと思っております。 ◆清水町に行ったことはありませんが、農作物や牛乳をいただいています。少しですがお役に立ていただければ幸いです。 ◆育った町が、一夜にして激変した画像を目の当たりにしたときは言葉を失いました。私にも何か手助けは出来ないものか…とっていましたら、知り合いを通してこのサイトを知りました。美しい町、清水町の一日も早い復興が出来ますよう心からお祈り申し上げます。 ◆どこにいても、遠くからでも応援しています。 ◆ほんのわずかな金額ですが、良い方法に使ってください。みなさん、もう少しの辛抱です。頑張ってください。昨年、清水町方面に旅行で行きました。少しでも役に立てれば幸いです。 ◆実家が十勝清水です。一日も早い復興を祈念しております。 ◆まだまだ大変な状態が続いていらっしゃる方も多くいらっしゃると思います。少しでも早く普段の生活にお戻りになられることをお祈りしております。 ◆静岡県「清水」に住んでいます。ニュースで清水町と聞くと反応していました。しばらく大変だと思いますが、心を強く持ってください。 ◆小学3年生秋からの半年間、清水町立小学校でお世話になり、大好きになった清水町が台風災害にあわれ、とても心配しています。1日も早い復旧を成し遂げ、私の知っている清水町に早く戻って下さる様、願っています。 ◆我が国にとって大変大切な農産物の大生産地においてこのような大規模な災害が発生したことは一大問題であります。この度の災害は数年間に亘り貴町の農産物に影響を与えるものと思われませんが、開拓者の遺伝子でいち早く復興されんことを祈念いたします。 ◆子どものころ十勝清水に住んでいた者です。TVニュースやSNSで惨状を知って何かお手伝いしたいと思いました。小学校のクラスメートのお家が流されたという話も人づてに聞いていて、本当は直接義援金をお送りしたいくらいなのですが40年近く連絡取っておらず、こうして役所を通じて寄付させていただきます。1日も早く復旧されますように。大阪から応援しています。 ◆この度は大変な災害に遭われお見舞い申し上げます。友人の実家があり他人事とは思えません。どうか1日も早くいつもの生活に戻れます様お祈り申し上げます。 ◆北海道には、異なる季節に何回か訪れています。一刻も早い復興を願っております。 ◆今年4月に札幌から名古屋に引っ越しました。お世話になった方々への恩返しです。 ◆同じ北海道に住む者として、少しではありますが助けになれば幸いです。 ◆清水町出身の44歳です。生まれ育った清水町が深い傷を負い、胸を打たれました。台風10号から日にちが経ちましたが、何かのお役に立ちたいと思っていた時にこのHPを拝見しました。被災に会われた方々に改めて心よりお見舞い申し上げます。また、復興に携わっていらっしゃる方々には本当に頭が上がりません。ありがとうございます。清水町だけではなく、被災に遭われた方々には、安心して生活できる環境が整いますことを心よりお祈り申し上げます。 ◆一日も早い穏やかな日常の回復をお祈りしています。 ◆農業王国十勝の一日も早い復興を祈っています。 ◆災害ボランティアでおじゃましました。1日も早い復興をお祈りしています。 ◆一日も早い復興をお祈りしています。春に美味しい乳製品の返礼品をいただいてから、いつか実際に行ってみたいと思っていましたが、その思いがますます強くなりました。応援しています！ ◆大雨災害に続き、鳥インフルまで…今年は本当に大変ですね。札幌から応援しております。頑張ってください！

◆明けない夜はないです。 ◆被害の状況を見ていると、いてもたってもいられなくなります。しかし、直接お手伝いに行くことができません。わずかばかりの寄附をさせていただきます。冬が来る前にみなさんがふだんどりの生活ができるようになってほしいと願っています。 ◆友人が暮らす地での災害に、驚くとともに、すぐに何もできないことが歯がゆく思っていました。このような方法があることに感謝しています。1日も早く安心して生活できるようになりますように。 ◆小学、中学時代に住んでました。楽しい時代を過ごした思い出のある清水の信じられない映像はショックでした。一日も早く元の姿を取り戻し、皆さんが安心して暮らせる日が来るように祈っています。役場の皆様、その他復旧にかかわる皆様も無理をしすぎない様、頑張ってください。本来なら出向いてお手伝いすべきなのですが、都合がつかず申し訳ありません。 ◆33年前、新婚旅行で初めて北海道の清水町を訪れてからのおつきあいです。時を同じくして、全国の「清水町」という名を待つ4町の交流が始まり、「小中学生交流」「文化交流」「スポーツ交流」「経済交流」そして「町民ツアー」など、何度も訪問させていただきましたので、私にとって「第2の故郷」と言っても過言ではなく、大変、心配しています。毎日毎日、北海道清水町のホームページや、行政職員のfacebookでの記事を確認しながら、そちらの様子を確認しています。少しでもお役に立てれば…と思いますので、遠慮なくご連絡ください。今でも「姉妹」ですから。 ◆いつも、清水町で作られた小豆や大豆をおいしくいただいています。災害に遭ったすべての方の、1日も早い復興をお祈りしております。 ◆8月に清水町に旅行で宿泊させていただきました。自然が豊かでのんびりしたとても良い所でした。北海道滞在中にも台風が来て、氾濫した川や山に湧き出ている水を見て自然の怖さも感じました。天気にも恵まれず計画していた事が旅中に出来ない事も多々あり計画の変更を余儀なくされました。でもそこに住んで見える方々はこれからどう日常を取り戻すかと思案しなければならぬと思うと応援せずにはられません。少しで申し訳ありませんが何かにお役立てください。 ◆台風、鳥インフルなど大変な一年でした。来年は、穏やかな一年になりますことを祈るのみです。 ◆生まれ育った清水町、地元を離れて暮らしていますが応援しています！ ◆以前そちらに家内が居住しており、家族でも訪れたことがあります。被害状況が大変酷く、心が痛みます。復興に少しでも助力できればと思い、寄附させていただきます。 ◆本年7月に移住体験住宅を利用させていただいた者です。その時の清水町の皆様には感謝でいっぱいです。あののんびりしたペケレベツ川が氾濫するなんて信じられませんでした。テレビの中継を見て心を痛めております。早い復興を心よりお祈り申し上げます。 ◆度重なる台風の襲来に、大変な事態と聞いています。一刻も早く復旧できますように。遠くから応援しています！ ◆北海道らしい景色の広がる清水町は大好きな街です。一日も早い復興を願っています。 ◆北海道にはもう10回以上旅に行っています。とても心癒される地です。一日も早い復興を願っています。 ◆人手不足で大変だと思えます。でも不運は幸運にすることもできます。十勝の人たちならできると思っています。どうせ復興するなら、今まで以上の最高の街を作ってください。応援しています！ ◆今回の豪雨被害お見舞い申し上げます。まずはインフラの復旧を遠い名古屋から応援します。頑張ろう清水町 いつも美味しい牛乳に空気に大地よ ありがとうございます。 ◆毎年訪れている十勝清水の被害の様子を目の当たりにして心が痛みます。どうか一日でも早く被災された方々が平穏な日々を取り戻せますように、遠くから復興を祈っています。 ◆夏休みに通りかかった直後に1回目の台風が来て、その後の台風で甚大な被害が出たとのニュースを見ました。僅かですがお役に立てれば幸いです。 ◆TV番組で、都会の高校生が清水町の農家に体験宿泊するのを見ました。自然も人も大きくて、食べるものを作るといふことの力強さ、清水町の方々の農業に向き合う真摯な姿勢に心を打たれました。台風が襲ったのはその直後と記憶しています。寄付が遅くなりました。清水町の底力を信じています。 ◆復興に向けて大変な日々が続くのだと思いますが、また綺麗な清水町の街並みに戻ることを願っています。 ◆復興を期待いたしております。御身体を大事になさってください。 ◆清水町のみなさまへ、心からお見舞い申し上げます。大変な思いをして、不便な暮らしをされてるお方も多いでしょう。ご尽力されてるみなさま、不安に過ごされているみなさまが 体調を崩さない事、みなさまが早く安心して暮らせる事、清水町の復興を、心から祈っています。 ◆以前、清水町に宿泊をした事があります。遠く埼玉からですが、一日も早い復興をお祈りしております。 ◆静岡県駿東郡清水町に縁がある者です。報道に接し心を痛めております。わずかな寄付ですが一日も早い復興を心よりお祈りしております。 ◆昔、年末の旅行中に急病になった際、赤十字病院で助けられました。お世話になった清水町に、あの時の恩返しが出来ればと思っています。復興を心から祈っています。 ◆清水町は私の第二の故郷です、何かお力になればと思います。 ◆清水町に、大切な家族がいます。今回の被害、とても大変なことと思いつても心配しています。1日も早い復旧、願っております。みなさん大変だと思えますが、頑張ってください！ ◆直接伺いたかったのですが、せめて寄附だけでもと思います。山々が見えるきれいな清水町にまた伺いたいです。 ◆あきらめないで

◆一昨年、帯広～富良野の往復で通過した町として覚えていました。しかし「銀の匙」の主人公の活動拠点、ヒロインの出身地という設定で十勝清水町を詳しく知り、先の台風被害を見過ごすことが出来なくなりました。町の再起に向け少しでもお役に立つことを願います。 ◆この度の台風により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。メディアで岩田牧場様の甚大な被害を拝見いたしました。とても心が痛く涙が止まりませんでした。少しばかりではございますが、この寄付金を岩田牧場様のお力になればと思い、寄付させて頂きました。どうかどうか、一日も早い復興をお祈り申し上げます。お体にお気を付けてくださいませ。 ◆このたびの被害に心よりお見舞い申し上げます。8月の台風の際に北海道旅行中でした。帯広から帰ったあとに道路の崩壊などがあり、各地の被害にとっても心が痛みます。大好きな北海道の一日も早い復興をお祈りいたします。少額ですがお役にたちますように。 ◆まさか私の故郷がこのような被害に遭うとは夢にも思いませんでした。一日も早い復興を心よりお祈りいたします。 ◆帯広在住の頃、たびたび足を運んでは町民の皆様にお世話になりました。大変な被害に心身の疲労が溜まっている頃かとお察ししますが、どうかご自愛ください。 ◆今年7月初めて北海道を訪れました。十勝にも行きました。広大な自然や畑、やさしい人々に感動しました。私たちが観光したあたりが台風でひどいことになっており、とても心を痛めています。一日でもはやく皆さんに笑顔が戻りますように！ ◆大変だと思いますが、希望をもって。 ◆今回の災害、次は我が身と思っています。1日も早い復旧を願っています。 ◆この秋に、北海道に行くつもりでした。物見遊山で行ける状態ではないですね… せめて、気持ちだけ… ◆かつて住んで育った街、未曾有の災害に際し僅かでもお役に立てればと思います。一日も早く清らかな水の流れる元の姿に戻れる事を願っています。 ◆未曾有の台風による甚大な被害に、遠方から心を痛めています。早期の復興をお祈りします。 ◆清水町には、高校の友人や商工の青年で繋がった仲間がいます。少しでも、彼らの為の力となれば幸いです。同じ十勝の仲間として、今後も何かしらの手助けをしていければと思います。頑張れ清水町！ ◆お世話になった知人が清水町で農家をやっています。Facebookでご無事は確認していますが、被害状況を見てるととても心配です。微力ながら、お力になればと。最悪な状況なんかふっ飛ばして、スーパーベターになりますように！ ◆幼少の頃2年間だけお世話になりました。思い入れもありますし、北海道の大動脈への入り口でもありますので、微力ながら寄付いたします。 ◆心よりお見舞い申し上げます。ニュースで拝見し、胸を痛めております。一日も早く、町民の皆様が安心した暮らしが取り戻せますよう、わずかながらですが、協力させて頂きます。 ◆同じ道民の一人として、心が痛みます。このような自然災害が発生する度に、人間の力など及びもしない自然の脅威を感じます。しかし、このような仕打ちに耐え忍び復興を成し遂げ、更に、自然の恩恵を受けて暮らしを続けて来たのも私たち人間です。どうぞ、被災地の皆さんが自身を信じて、一刻も早く元の生活に戻る為に進まれる事を、心から願っております。 ◆北海道の食べ物が大好きです。これからが大変だと思いますが、応援しています。 ◆TVの映像は本当に胸が痛みました。厳しい年でしたが、町民のみなさまがよい年を迎えられることをお祈りしております。日本は北海道に支えられているのですから。 ◆北海道の自然を心から愛しています。復旧し、平和な町が戻りますように。他の自治体にも送るので少しですみません。 ◆知人が清水町にいます。とても少ない金額で申し訳ありませんが、お役に立てればと思います。一刻も早い復興をお祈りしております。 ◆両親の生まれ故郷が早く元に戻りますように。 ◆十勝地方に住んでいたことがあります。一日も早い復興を願います。 ◆何もお手伝い出来ないもどかしさがありますが、前へ進もうとする町民皆さんのパワーに逆に元気を貰います。人の強さと故郷を想う気持ちに心をうたれます。あと少し、頑張ってください！ ◆自分の町は幸い被害は多くありませんでした。同じ道内の方々が一日も早く安心できる生活に戻れることを祈っています。 ◆以前、帯広に居住していたとき、清水町を通過して札幌まで行っていました。早期に復旧されることを祈っています。 ◆旭山地区の牧場で働いていた時期があります。牧場の奥さんと連絡が取れ怪我もなく無事であること確認しました。断水である事聞きました…早い復興を願っています！ ◆地球温暖化の影響でしょうか。こんなに大きな台風が北海道に被害をもたらすなんて…。行方不明の方が無事に見つかりますように。復興、応援しています。 ◆昨年、清水町を訪れて、思い切り元気をいただきました。その大きさに比べると、わずかですが、復興のお役に立てれば嬉しいです。 ◆がんばれ清水町(=エ=) ◆思いも寄らない天災に見舞われ、皆様のお気持ち、どれほどお辛いことかとお察し申し上げます。そのような中でも、前を向いて、立ち向かうお姿、敬服せずにはられません。わたくしどもの方が、勇気づけられています。微力ではありますが、遠くから、エールを送ります。 ◆清水町の皆様、アズキっ子さん 大変でしたね。清水町の大地のおかげで、いつも大豆、小豆、黒豆をアズキっ子さんの処からいつも送って戴き、おかげで元気で暮らせています。少しですが、大地の復興の約に立ってます。

(メッセージの公表につきましては、ご寄附の際に公表可の承諾を得たものの中から一部を掲載しております。)

災害…そして復興へ



平成28年9月5日 ペケレベツ橋近辺



平成28年9月5日 国道274号線 字清水第12線近辺



平成28年9月5日 国道38号線 清見橋



平成28年9月14日 JR根室本線 ペケレベツ川橋りょう



平成28年10月14日 国道38号線 清見橋(仮橋) 開通



平成28年12月22日 JR根室本線ペケレベツ川橋りょう 開通

たくさんの
あたたかいご支援
誠にありがとうございました。
ございました。



発行／編集

〒089-0192

北海道上川郡清水町南4条2丁目2番地

清水町役場 企画課 統計企画係

TEL 0156-62-2114

FAX 0156-62-5116

e-mail ki-furusato@town.shimizu.hokkaido.jp

印刷 清水印刷